

街なかウォーキングコース

【 ショートコース(S)・ロングコース(L) 】



霞城公園 ゴール

1 霞城公園

かじょうこうえん

2 歌懸稲荷神社

うたかけいなりじんじや

歌を詠まなければ渡ることが許されない橋があり、お参りの際に歌を奉納する習慣があったことが「歌懸」の由来といわれています。また、境内の北西には、市内最大の三ノ丸跡もみられます。



3 山形まるごと館紅の蔵

やまがた かんべに くら

紅花商人であった長谷川家の旧家、蔵屋敷を活用し「山形の歴史、文化を活かした新たな魅力とにぎわいの創造」をコンセプトに、山形の魅力ある食の提供、地域特産品の販売、伝統野菜をはじめとする安心・安全・新鮮な農産物の直売、各種イベントの開催、観光情報の提供などを行っています。



山形市の中心市街地を巡るコースです。



7 山形県郷土館「文翔館」

やまがたけんきょうど かん ぶんしょうかん

「文翔館」(山形県旧県庁舎及び県会議事堂)は、大正5年に建てられた英国近世復興様式のレンガ造りの建物です。昭和59年に国の重要文化財に指定されました。様々な文化活動の場として広く一般に開放され、親しまれています。



6 gura(グラ)

四季と生産者を「つなぐレストラン」、山形の素材と技術を「活かすクラフトストア」、文化とコミュニティを「愉しむラウンジホール」、みんなとゆったり「集える広場」で構成されています。山形の「食」「デザイン」「人」が集まる「まちなかの居場所」。3つの蔵と開放的な広場があり、新しいヒト、モノ、コトに出会える空間です。



4 ほっとなる広場

ひろば

ちょっと休憩しましょう。

5 水の町屋七日町御殿堰

みず まち や なのかまち ごてんげき

山形市は、蔵王山系より流れる豊富な水によってできた扇状地。「奥羽の驍将(ぎょうしょう)」と呼ばれた最上義光の城下町です。その城下町の中心、七日町にあるのが「水の町屋七日町御殿堰」。老舗とモダンが混在し、山形の歴史と伝統、そして山形発の最先端の情報が凝縮した癒しの空間です。市民の憩いの場として親しまれています。

